

微生物由来のビリルビンオキシダーゼ

Cat. No. NATE-1713

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、ビリルビンオキシダーゼ (EC 1.3.3.5) は、次の化学反応を触媒する酵素です: $2 \text{ビリルビン} + \text{O}_2 \leftrightarrow 2 \text{ビリベルジン} + 2 \text{H}_2\text{O}$ 。したがって、この酵素の二つの基質はビリルビンと O_2 であり、二つの生成物はビリベルジンと H_2O です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、具体的にはドナーの CH-CH グループに作用し、酸素をアクセプターとするものです。この酵素はポルフィリンおよびクロロフィルの代謝に関与しています。

別名 ビリルビンオキシダーゼ M-1; ビリルビンオキシダーゼ; EC 1.3.3.5; ビリルビン: 酸素オキシドレダクターゼ

製品情報

由来	微生物
形態	青い粉末、凍結乾燥された
EC番号	EC 1.3.3.5
CAS登録番号	80619-01-8
分子量	61 kDa (SDS-PAGE)
活性	>500U/mg または >20U/mg
等電点	5.2
pH安定性	7.5~10.5 (25°C, 18時間)
最適pH	7.5
熱安定性	< 50°C(pH 7.0, 30分)
最適温度	37°C
ミカエリス定数	$1.2 \times 10^{-4} \text{ M}$ (ビリルビン、pH 8.0)
阻害剤	NaN_3 、KCN
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、25°Cで1分あたり1マイクロモルのビリルビンをビリベルジンに換えます。
備考	研究用のみを目的としており、人間、治療または診断用途には使用しないでください。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください。